

後鳥羽上皇・二条良基が眺めた庭園 -鎌倉・室町時代-

京都市考古資料館 山本 雅和

はじめに

- ・庭園文化の中心地としての京都

- ・庭園の多様性
立地・季節・時刻・天候…
身分（権力）・施設・目的・構成…
大内館跡庭園 ←→ 竜安寺石庭

1. 主な庭園の調査例

- ・栢ノ杜遺跡の庭園
醍醐寺の子院の一つ
久寿2年（1155）源師行が八角円堂・建久6年（1195）頃重源が方形堂を建立
八角円堂西側に接する庭園遺構（景石を連続させて作る中島）
- ・水無瀬離宮の庭園
後鳥羽上皇が源通親（内大臣）の別業を御所とする
下御所（本御所）・上御所（新御所）・南御所・馬場殿・山上御所・蓮華寿院などで構成
西浦門前遺跡の庭園遺構（景石など）＝山上御所か？
- ・押小路殿・二条殿（平安京左京三条三坊十町）の庭園
禎子内親王（御朱雀天皇皇后・後三条天皇母）、藤原範光（参議）の邸宅
「泉が湧出したこと」を契機に後鳥羽上皇の院御所として整備（押小路殿）
承久の乱後、織田信長による立ち退きまで二条家の本邸（二条殿）として受け継がれる
二条良基の頃に整備＝趣向を凝らした庭園空間と建築群（『空華日用工夫略集』）
鎌倉時代から安土桃山時代までの5時期の庭園の変遷が発掘調査により判明
- ・北山殿・鹿苑寺（金閣寺）の庭園
承久2年（1220）西園寺公常が北山第・西園寺を造営開始
応永4年（1397）足利義満が西園寺家より北山第を譲り受け北山殿（のちの鹿苑寺）を造営開始
安民沢・鏡湖池および舍利殿（金閣）・天鏡閣・泉殿・会所・寝殿などの建物で構成
安民沢の庭園遺構（滝石組・木樋）・北山殿関連の庭園遺構を検出
- ・室町殿（花の御所）の庭園
永和4年（1378）足利義満が北小路（現在の今出川通）室町北東側に造営
「花の御所」＝鴨川から水を引き四季折々の花木を植える
将軍家の本邸として足利義教・足利義政らが居住→応仁の乱で焼失後も再建・整備
推定地南部で庭園遺構（池・景石・築山など）を検出
- ・平安京左京三条三坊十三町の庭園
後藤庄三郎邸（徳川幕府の金座役人 江戸時代前期）に先行する邸宅（居住者不明）
1町の四分の一（約60m四方）の宅地南東部に池（2時期）を検出

- ・平安京左京四條四坊二町の庭園
六角堂南東側（居住者不明）
東洞院大路に面する位置に「つくばい（手水鉢・前石）」を検出→茶室か？

- ・山科本願寺の庭園
文明10年（1478）蓮如が造営開始
「御本寺」・「内寺内」・「外寺内」からなる土塁と堀に囲まれた寺内町を形成
天文元年（1532）細川晴元・法華一揆の焼き討ちにより焼失
「御本寺」にて庭園遺構（泉・景石など）＝本願寺門主の居宅部分

2. 鎌倉・室町時代の庭園の特徴

- ・平安時代の庭園からの変化
寝殿造 → 主殿造・書院造
浄土式庭園→禅宗様庭園の導入・枯山水庭園の盛行

- ・立地
分類：「山頂型」・「山腹型」・「山裾型」・「斜面・平地型」
京都の庭園
郊外の庭園＝山裾型
市街地の庭園＝平地型

- ・構成要素
泉・池・中島
洲浜・景石・滝石組
遣水・導水路・排水路
建物
樹木・草花（・魚・鳥・昆虫…）

- ・『洛中洛外図』に見る邸宅と庭園
武家：室町殿・細川殿・典厩
公家：二条殿・近衛殿
寺社：西芳寺・相国寺・北野社

- ・日本各地の居館の庭園

おわりに

- ・環境文化・空間文化の中の庭園

- ・庭園文化の歴史性

主な引用・参考文献

- 『図説 日本の史跡 第6巻 中世』同朋舎出版 1991年
- 『発掘庭園資料』奈良国立文化財研究所 1998年
- 『図解・日本の中世遺跡』東京大学出版会 2001年
- 田中哲雄『発掘された庭園』日本の美術No.429 至文堂 2002年
- 『平安時代庭園の研究－古代庭園研究Ⅱ－』奈良文化財研究所 2011年
- 『中世庭園の研究－鎌倉・室町時代－』奈良文化財研究所 2016年

表1 主な京都の発掘庭園一覧（鎌倉・室町時代）

庭園名称	所在地	築造時期	構成要素	報告書
1 平安京左京二条二坊九町・十町庭園遺構（高陽院）	京都市上京区丸太町ほか	平安後期～鎌倉	池・河原石	『昭和58年度京都市埋蔵文化財調査概要』1985年ほか
2 平安京左京八条三坊四町・五町庭園遺構（平頼盛邸）	京都市下京区京都駅構内	平安後期～鎌倉	泉・池・洲浜・景石・建物	『平安京左京八条三坊四・五町跡』（京都市埋蔵文化財研究所発掘調査概報2009-7）2009年
3 栢ノ杜遺跡庭園遺構	京都伏見区醍醐栢ノ森町	平安後期～鎌倉	池・洲浜・景石・遣水・建物	『栢杜遺跡調査概報』鳥羽離宮跡調査研究所 1974年
4 平安京左京九条二坊十六町庭園遺構	京都市南区西九条北之内町	鎌倉	池・洲浜・石積泉水	『平成10年度京都市埋蔵文化財調査概要』2000年
5 常盤仲ノ町遺跡・広隆寺旧境内庭園遺構	京都市右京区太秦東峰岡町	鎌倉	池・洲浜・景石	『常盤仲ノ町遺跡・広隆寺旧境内』（京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告2008-3）2008年
6 白河街区岡崎遺跡庭園遺構	京都市左京区岡崎天王町	鎌倉	池（方形？）・護岸石組	『昭和63年度京都市埋蔵文化財調査概要』1993年
7 吉田泉殿跡（西園寺公経邸）	京都市左京区吉田泉殿町	鎌倉	景石・流路・玉石敷遺構・建物	『京都大学構内遺跡調査研究年報（2009年度）』2012年
8 西浦門前遺跡（水無瀬離宮）	大阪府島本町	鎌倉	池・景石・滝石組・遣水	『桜井・広瀬・青葉・東大寺地区遺跡範囲確認調査概要報告』（島本町文化財調査報告書第27集）2015年
9 平安京左京三条三坊十町（押小路殿・二条殿）遺構	京都市中京区金吹町	鎌倉～室町	池・洲浜・景石・建物	『平安京左京三条三坊十町（押小路殿・二条殿）跡』（京都市埋蔵文化財研究所発掘調査概報2002-7）2002年ほか
10 南禅寺遺跡庭園遺構	京都市東山区南禅寺福地町	鎌倉～室町	池・洲浜・景石	『京都市埋蔵文化財研究所概報集』1977-I 1977年
11 鹿苑寺（金閣寺）	京都市北区金閣寺町	鎌倉～室町	池・景石・滝石組・遣水	『鹿苑寺（金閣寺）庭園』鹿苑寺 1997年
12 室町殿跡	京都市上京区御所八幡町	室町	池・洲浜・景石・築山	『平成元年度京都市埋蔵文化財調査概要』1994年ほか
13 慈照寺（銀閣寺）	京都市左京区銀閣寺町	室町	景石・園路・導水暗渠など	『中跡慈照寺（銀閣寺）旧境内』（京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告2007-16）2008年ほか
14 平安京左京三条三坊十三町跡庭園遺構	京都市中京区場之町	室町	池・景石・滝石組・遣水	『平成3年度京都市埋蔵文化財調査概要』1995年
15 平安京左京七条二坊一町跡庭園遺構	京都市下京区柿本町	室町	池	『昭和58年度京都市埋蔵文化財調査概要』1985年
16 平安京左京四条三坊十六町跡庭園遺構	京都市中京区三文字町	室町	池・護岸石組	『昭和61年度京都市埋蔵文化財調査概要』1989年
17 平安京左京四条四坊二町跡庭園遺構	京都市中京区御射山町	室町	つくばい	『平成2年度京都市埋蔵文化財調査概要』1994年
18 臨川寺	京都市右京区嵯峨天竜寺北道路町	室町	池・景石・園路	『奈良国文化財研究所年報1970』1970年
19 山科本願寺跡庭園遺構	京都市山科区西野山階町	室町	泉・景石など	『京都市内遺跡発掘調査報告平成17年度』2006年ほか
20 醍醐寺三宝院庭園遺構	京都市伏見区醍醐東大路町	室町	池・護岸石組	『特別史跡及び特別名勝醍醐寺三宝院庭園 保存修理事業報告書I（園地編）』宗教法人醍醐寺 2011年
21 勧修寺旧境内庭園遺構	京都市山科区勧修寺仁王堂町	室町	池・護岸	『昭和58年度京都市埋蔵文化財調査概要』1985年
22 出雲路跡・相国寺旧境内庭園遺構（上御霊社）	京都市上京区上御霊町	室町？	景石	『昭和59年度京都市埋蔵文化財調査概要』1987年

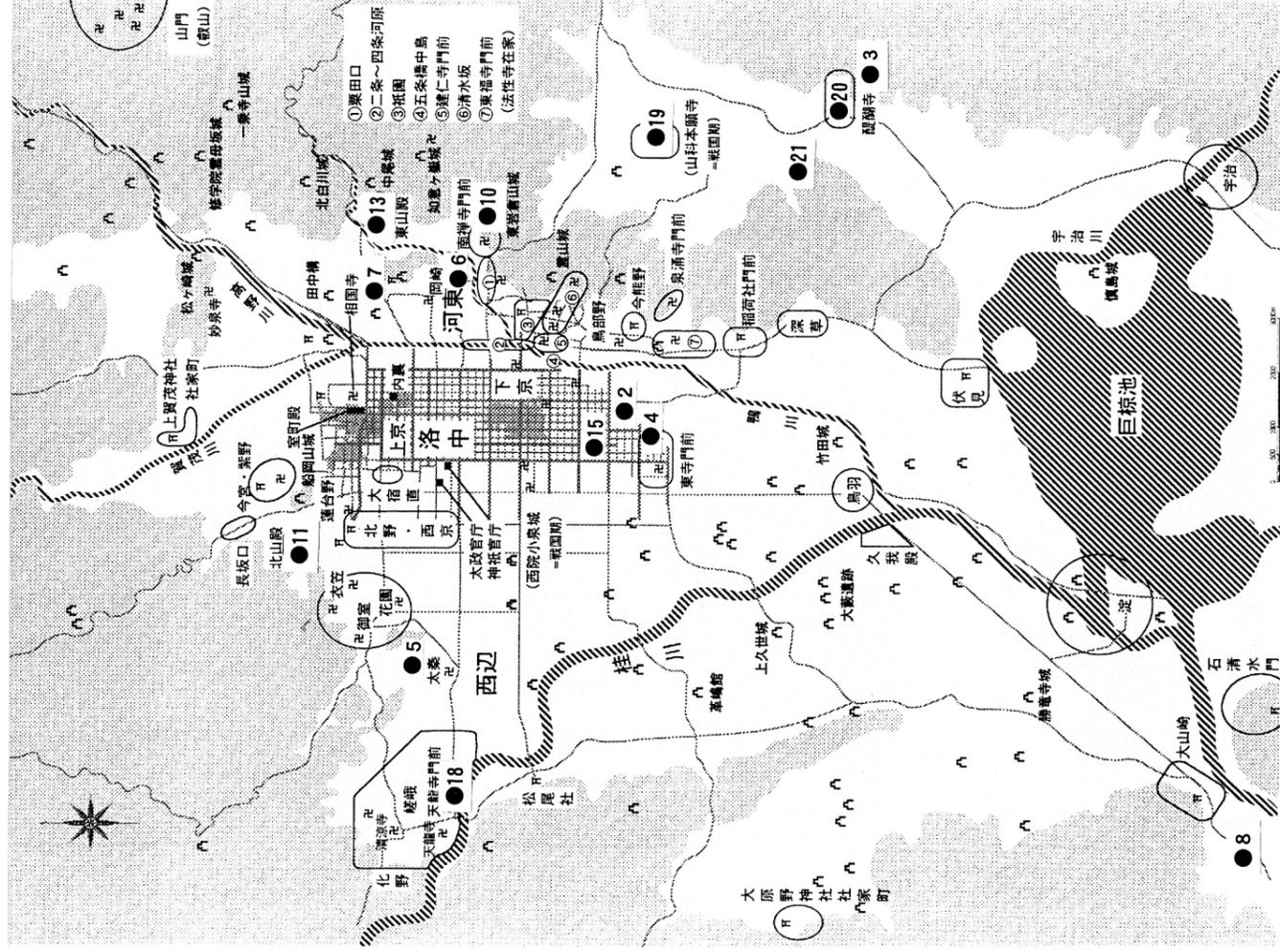


図1 主な京都の発掘庭園位置図（鎌倉・室町時代）

『空華日用工夫略集（くうげにちようくふうりやくしゅう）』＝義堂周信の日記

・康暦2年（1380）8月8日条

八日赴二条殿倭漢連句会、入西門延視泉園池亭水石、其美不可勝言、名其池曰龍躍、記実也、此者当昼有龍躍雨下之变、曰御榻閣、天子所生榻在焉、曰洗暑亭、曰聴松亭、曰蔵春閣、曰緑楊橋、曰政乎水、曰観魚台、曰古霊泉、曰水明楼、曰梅香軒、既而准后出、接余於水亭、互叙久渴之懐、引入御榻閣、倭漢連句百韻

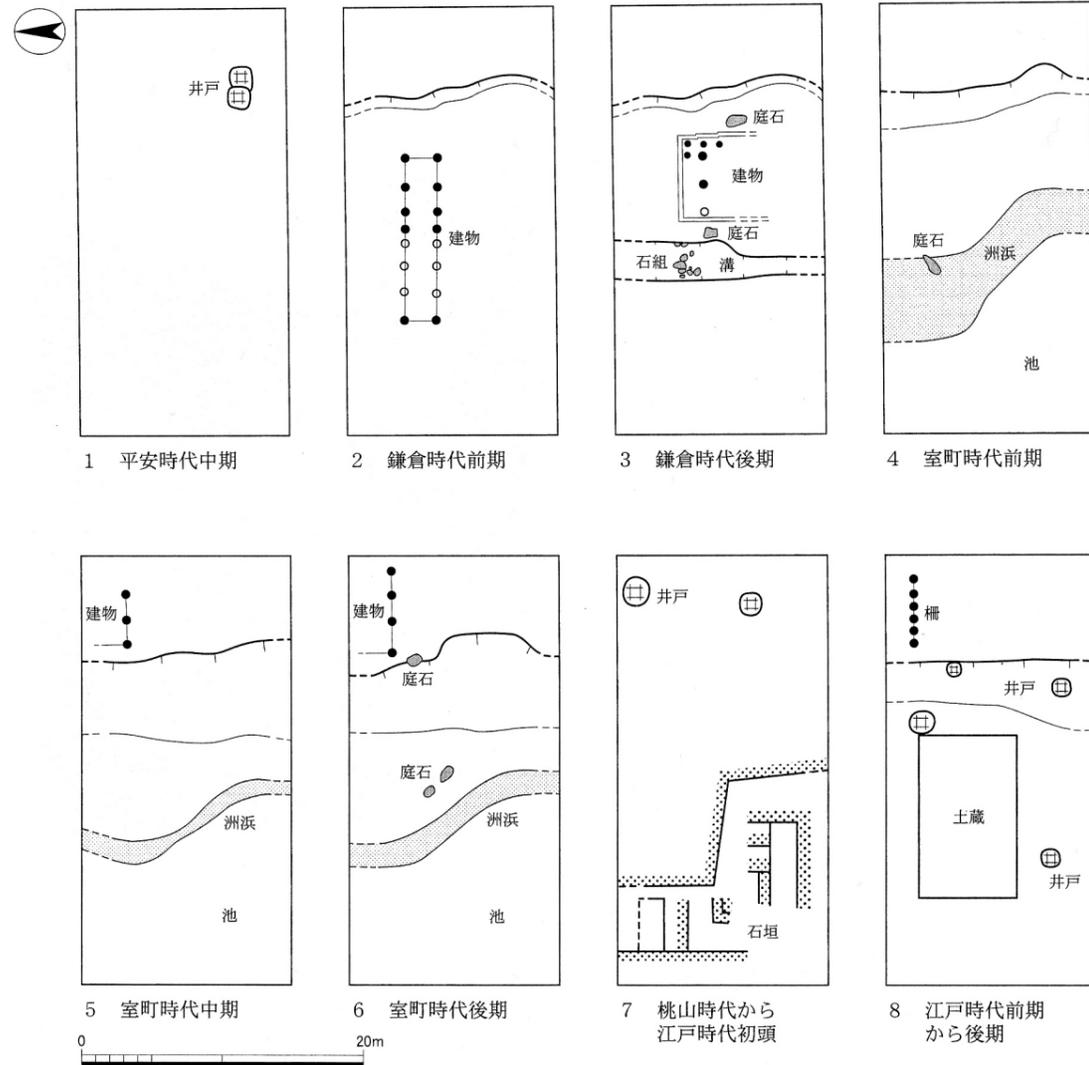


図2 押小路殿・二条殿遺構変遷概要図

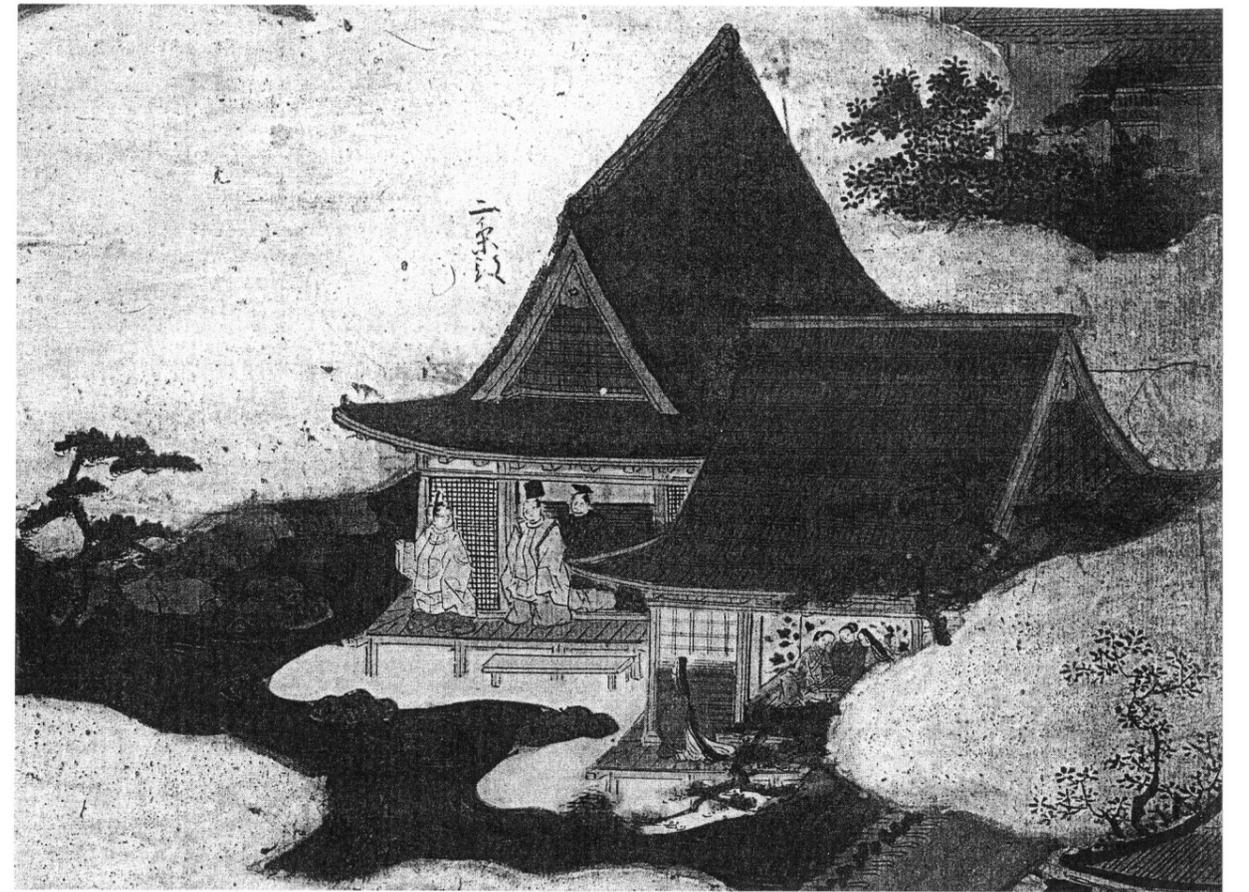


図3 二条殿（『上杉本 洛中洛外図屏風』）



図4 二条殿庭園の調査（室町時代後期）



図5 室町殿（『上杉本 洛中洛外図屏風』）



図7 平安京左京三条三坊十三町跡庭園の調査



図6 室町殿庭園の調査



図8 山科本願寺庭園の調査